

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【札幌市】

1 実践テーマ	【I・V】
2 実施対象者	札幌市立北園小学校 第5学年 70名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（総合的な学習の時間 道徳） ② 行事名（ ） ③ その他（ ） (2) 地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> 札幌オリンピックミュージアムを活用することで、ウィンタースポーツへの興味・関心を喚起し、オリンピック競技への理解を深めるとともに、12月に実施するスケート学習や冬期間における体力向上の取組のきっかけ作りとする。 夢の実現に向かって努力した人との出会いを通じ、自分の将来について考えを具体的に深めていくための視点をもつ。
5 取組内容	<p>○指導計画【9時間扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「オリンピック・パラリンピックについて知ろう」（総合的な学習の時間 1時間） オリンピック・パラリンピックについて知っていることを交流し合う。 札幌オリンピックミュージアム見学（総合的な学習の時間4時間） 阿部雅司氏の講演・施設内見学・展望台での札幌市の様子を見学する。 「世界最強のテニスプレーヤー」（道徳 1時間） オリンピックミュージアム見学時の講演と、「世界最強の車いすプレーヤー 国枝慎吾」を読んで、目標をもち、困難があってもくじけずに努力する実践意欲と態度を育てる。 「スケートにチャレンジ」（総合的な学習の時間 3時間） 校区内のスケート施設を活用することにより、ウィンタースポーツへの興味・関心を高める。

○取組の様子



・シアタールームでの阿部雅司氏による講話



・阿部雅司氏と館内見学



・道徳「世界最強の車いすテニスプレーヤー」



・校区内にある美香保スケート場でのスケート体験授業



	<p>○取組の様子</p>  <p>・シアタールームでの阿部雅司氏による講話</p>  <p>・阿部雅司氏と館内見学</p>  <p>・道徳「世界最強の車いすテニスプレーヤー」</p>  <p>・校区内にある美香保スケート場でのスケート体験授業</p> 
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピックの体験談を聞き、オリンピック・パラリンピックについて興味・関心をもつことができた。 ・講師の体験談を聞き、スポーツの素晴らしさや、夢に向かって諦めないで努力することが大事であるということを知ることができた。 ・オリンピック・パラリンピックを身近に感じる良い機会となった。
<p>7 実践において工夫した点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「オリンピック・パラリンピック」と校区内にある体育施設を関連付けて単元構成を行った。 ・子どもたちの興味関心を喚起するために、オリンピックミュージアムに行く前に、写真や資料などを見ながら事前学習を行った。
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・館内見学の時間が短かったため、体験的なプログラムをできない児童がいた。開始時間を早めるなどして、時間に余裕をもたせることができれば、より充実した学習になった。 ・オリンピックミュージアム見学とスケート体験授業の間が少し空いてしまったため、つながりが薄れてしまった。他の行事もあるので計画的に配置していく必要がある。
<p>9 今後の取組について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・3学期には、スキー学習を行うので、オリンピックミュージアム見学やオリンピックの言葉を思い出す機会としたい。 ・総合的な学習の時間「住みよい町のひみつ」では、高齢者体験、車いす体験、視力障がい者体験などを行う。パラリンピックなどに関連付けながら、障がい者理解を深めていく。